

PHANTOM MUSEUMS クエイ兄弟—ファントム・ミュージアム

双子がつくる魔術的ヴィジョン

THE QUAY BROTHERS PHANTOM MUSÆUMS 2017年 渋谷区立松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART JUNE 6 - JULY 23, 2017 6月6日[火]—7月23日[日]



1

『ストリート・オブ・クロコダイル』(1986年)など、不思議で幻想的、陰鬱、でもどこか軽やかなユーモアも感じられる人形アニメーションで数々の傑作を生み出しているクエイ兄弟。

スティーブン・クエイとティモシー・クエイの一卵性双生児として1947年にアメリカ・ペンシルベニア州に生まれた兄弟は、1965年にフィラデルフィア芸術大学に進み、最初イラストレーションを専攻、そして在学中の1967年に大学で開催された「ポーランドのポスター芸術」展に衝撃を受けます。この後、1969年に英国に渡り、ロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートに進学。カフカの文学やヤナーチェク*の音楽、ヤン・シュヴァンクマイエル**の映像作品など、東欧文化の色濃い影響を受けつつ、短編アニメ映画制作などにその才能を開花させていきます。

現在、クエイ兄弟はロンドンを拠点に、アニメ、映画制作、CM、舞台美術など幅広い分野で活躍し、日本でもカルト的な人気を誇っています。本展は、クエイ兄弟の初期のイラストレーションから、アニメーション制作の舞台装置の精緻なデコール、これまで日本で紹介される機会の少なかった映像作品や舞台美術の仕事、影響を受けたポーランドのポスター作品など、その独自の美の世界の全体像にせまるアジア初の本格的な回顧展です。

* レオシュ・ヤナーチェク (1854～1928年) チェコの作曲家、近年は村上春樹文学にも登場
** ヤン・シュヴァンクマイエル (1934年～) チェコのシュルレアリスト、人形アニメーション作家

◆ご提供可能な画像◆ 番号にて下記の展覧会担当までお申し込みください。



2



3



4



5

お問い合わせ先

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-14-14 Tel.03-3465-9421 Fax.03-3460-6366

サイト: <http://www.shoto-museum.jp/exhibitions/173quay/>

広報担当: 鈴木 rsuzuki@shoto-museum.jp 展覧会担当: 平泉 hiraizumi@shoto-museum.jp



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART



もともと大学ではイラストレーションを専攻していたクエイ兄弟。本展ではのちの魔術的な世界観を予兆させる青年期の「黒の素描」などがまとめて展示されます。

アニメーション制作に使われる精巧な舞台装置。少しずつ場所やポーズを変え、1秒のために25コマを撮影する気の遠くなるような作業を繰り返すことで、人形たちは生命を吹き込まれ、動き出します。そんな制作の秘密が垣間見られるデコールを公開いたします。

6



アニメだけでなく実写も手がけているクエイ兄弟。その世界は不可思議で幻想的です。

舞台美術やCMフィルム、ミュージック・ビデオ制作などで活躍する知られざる顔もご紹介します。

7



8

◆ご提供可能な画像◆ 番号にて展覧会担当までお申し込みください。

1. および 4. クエイ兄弟『ストリート・オブ・クロコダイル』よりデコール《仕立屋の店内》1986年 photo©Robert Barker
2. 《裕福な愛人たち》1970年代 courtesy Tommy Simoens, Antwerp
3. 『ヤン・シュヴァンクマイエルの部屋』1984年 16mm
4. 『ストリート・オブ・クロコダイル』(1986年)等
5. デコール《BBC2のアイデント》1991年 photo©Robert Barker
6. 《カフカの「夢」》1970年 courtesy Tommy Simoens, Antwerp
7. 『ペンヤメンタ学院、または人々が人生と呼ぶこの夢』1995年 35mm (参考作品)
8. 『世界の劇場』王立カレ劇場・アムステルダム 2016年

イベント情報

A. 日曜日のDVD上映会

- ◇6月11日(日)
- 『ヤン・シュヴァンクマイエルの部屋』(1984年)等
- ◇6月25日(日)
- 『ストリート・オブ・クロコダイル』(1986年)等
- ◇7月9日(日)
- 『変身』(2012年)
- ◆7月23日(日)
- 『ファントム・ミュージアム—ヘンリー・ウェルカム卿の医学コレクション保管庫への気儘な侵入』(2003年)等
- ※上映プログラムの詳細は美術館HPでご確認ください。
- 時間：午前11時～午後2時 各回定員50名

B. 記念講演会

- 「クエイ兄弟の舞台、インスタレーション、海外での展覧会(仮題)」
- 講師：柴田勢津子氏(本展コーディネーター、株式会社イデッフ代表)
- 日時：7月2日(日)
- 時間：午後2時～(開場：午後1時30分) 定員：80名

C. ワークショップ

- パラレルペンによるカリグラフィー講座
- 日時：6月18日(日)
- 時間：午前11時～午後2時～午後4時～各回定員8名
- (所要時間各回60分前後)
- ※パイロットの「パラレルペン」を使い、カリグラフィーを体験できます

D. 学芸員によるギャラリートーク

- 日時：6月16日(金)、7月8日(土)、7月16日(日)
- 各回午後2時～

E. 金曜日夜間開館・館内建築ツアー

- 日時：6月9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)
- 7月7日(金)、14日(金)、21日(金)
- 各回午後6時～(30分前後)

- すべて ※要入館料 ※事前予約の必要はありません
- ※定員に達しましたら受付終了となります
- A.～C. 直接、会場となる地下2階ホールへお越しください
- ※AとCは各回開始30分前より整理券を配布します
- D.～E. 1階ロビーに集合してください

基本情報

会 期：2017年6月6日(火)～7月23日(日)

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで) ※毎週金曜日は午後8時閉館(入館は午後7時30分まで)

休館日：6月12日(月)、19日(月)、26日(月) / 7月3日(月)、10日(月)、18日(火)

入館料：一般1000円(800円)

大学生800円(640円)、高校生・60歳以上500円(400円)、小中学生100円(80円)

※()内は団体10名以上および渋谷区民の入館料 ※障がい者とその付添の方1名は無料 ※毎週金曜日は渋谷区民無料

※土・日曜日、祝日および夏休み期間中は小中学生無料

主 催：渋谷区立松濤美術館 協 力：神奈川県立近代美術館 企画協力：株式会社イデッフ

クエイ兄弟展限定の各種特典

- ◆リピーター優待 有料入館券の半券を、観覧日翌日以降の会期中にご提示いただければ、通常料金から2割引でご入館いただけます。
- ◆シアター・イメージフォーラム相互割引 本展の会期に合わせて、連続上映会「クエイ兄弟と東欧、ロシアのアニメーション(仮称)」を開催する渋谷区内の映画館「イメージフォーラム」との相互割引を実施します。当館では、本展の会期中に連続上映会の前売り券または半券をご提示いただければ、通常料金から2割引でご入館いただけます。上映予定はHPでご確認ください。http://www.imageforum.co.jp/theatre/ ※前売り券または半券の提示は1回限り有効。